



# 富山市 介護相談員だより 第22号

介護相談員バッヂ

2021. 03 富山市介護相談員 富山市新桜町7-38 富山市介護保険課内 TEL443-2206

## 8月のある日の新聞記事より

介護相談員 四宮 眞佐子

目を合わせることからコミュニケーションを始める。ケアをしている最中ずーっと話しかけ反応が乏しい人にこそ話しかけ、言葉を通じて承認を伝える。良く出来ましたね、又はこんにちは、会えてうれしい等と伝える。手から伝わるメッセージ、触れることを通してコミュニケーションが取れること、立つ、歩きたいのに歩けない。歩けないのに望みを叶えられない。歩きたい気持ちと、安全性を考えつい安全を取ってしまう。食事は楽しいこと、時として、ドレスアップをし、会話をしながら食事を楽しむこと。エプロンはつけない等、同意のないケアを良かれと思い行っている悲しさ、常にしてあげるでは、自立する為のお手伝いを忘れる。見る、話す、触れる、立つ、の柱といくつかのステップがあることで良い関係を築くことが同意のないケアをゼロに導かれる様に思う。

ユマニチュードの世界では、「ケアをする人、受ける人ではなくお互いの関係性だ」と言うのです。ケア行為にばかり意識が向くが、関係性に意識を向けるべきでは？と、何をしてあげられるでもなく、良い関係性をつくるという意識、目を合わせ、静かに話しかけ、優しく触れる、ノックをする。あいさつし会話を楽しみ、ケアの前に同意を得、相手を高く評価する。別れを惜しみ、再会を約束する。これらを意識することが良い関係性につながり、ケアをする人、受ける人、互いに気持ちよくすごす関係性が出来るのでは、やってあげるしてもらうのではない、以前日本へ導入されたこの方法。福岡市において市民全体を対象に、ユマニチュードの練習に取り組んでいるらしい。フランス発らしいが、日本においても関心のある人が、誰でも学べる科学的な技法として、日本に根を下ろそうとしている、と結んであった。今年のようなコロナ禍の状況で他者との接触の制限が求められる中で、人と人が向き合い、話し、笑う等の人間らしい行為の断絶について、現場の方々のご苦勞は想像以上だとの声も聞かれる今年が例外の年度であることを願い、次年度の期待と活躍を強く望みたい。

## 初心忘ルベカラズ

介護相談員 佐々木 桂治

思うところあって介護相談員になり2年目、まだまだひよっこです。

1年目は毎月6～8カ所の施設にお伺いして初体験を重ね、多くのお話をお聞きすることができました。それらの中でも印象深い言葉を少し書き記してみようと思います。

まずは女性の利用者さんたちから。「初めは寂しかったけど三度三度おいしい食事を作ってもらえるし1人部屋でぐっすり眠れてありがたいことです」「農家に嫁いで我慢は慣れとっちゃ」「お父さん、なんで私を置いて逝っちゃったの」「親が決めた相手だもん、好きも嫌いもないちゃ」などなど。

次に、「これまで利用したどの施設よりよくしてくれて、お願いする前にしてほしいことをやってくれるんです」。これは看取りのため三交代で詰めていたご家族から。

また、利用者さんについて「女の人は優しいんですけど男の人は厳しい人が多くて」と打ち明けてくれた若い男性職員さん。

それから、月1回の移動売店を開いていた地元商店の店主さんは「みんな買い物が好きだからね、かかる手間を考えたら儲けはないけどボランティアだと思っとる」と。

そして、介護相談員になって初めての訪問先で初めてごあいさつした利用者さん。「わたし男の人嫌い！ほかの人のところに行かれ！」。

この仕事を始めたからこそ聴くことができたいろいろな言葉があります。そして多くのことを考えさせてくれました。『初心忘ルベカラズ』の心構えと『介護サービス利用者と提供者の橋渡し』という役割を肝に銘じてレベルアップしていきたいと思えます。

今日が曇りでも明日は晴れでありますように。

## 介護相談員対象 感染対策研修会

開催日：令和2年11月4日(水)

会場：富山市役所大会議室

講師：高岡市医師会 感染管理認定看護師 廣上ひとみ 氏



### 新型コロナウイルスはどんなウイルス？

- ・新型コロナウイルスはインフルエンザと異なり、発症前の潜伏期に感染ピークがある。
- ・コロナ患者の致死率は、50代以下では1%未満であるのに対し、60代で4.3%、70代で13.5%、80代以上26.9%と、年齢が最大の重症化リスクとなっている。

### 介護施設での感染対策

- ・介護施設は、重症化しやすい高齢者が集団で生活される場所であり、“病原体を持ち込まない、持ち出さない、拡げない”が基本である。
- ・マスクを着けると、飛沫感染予防のほか、手で鼻、口、目を触れにくくなり、接触感染予防にも有効となる。

正しいマスクの着脱方法、保管方法、洗濯方法について学びました。

### 手洗いの実習

- ・洗い残しをなくす方法

石鹸での手洗いは、両手の手のひら、手の甲、指先、指の間を15秒以上かけて洗い、流水できれいにすすぎ、ペーパータオルで拭き取る。

『Happy Birth Day』の歌に合わせて、アルコール消毒剤による手洗いを実習しました。

### 介護相談員として

私達が施設訪問をするにあたり、介護施設へ感染症を持ち込まないことが、重要な前提条件です。介護相談員として、施設訪問時のみならず、日常生活においても、常に感染予防に、努めてまいります。

(本木相談員記)

## 介護相談員 養成研修

開催日：12月8、9、14、16、21日の5日間

会場：富山市役所 会議室

毎年、東京や大阪といった都市部で養成研修を行います。今年はコロナ禍ということで、オンラインでの研修となりました。初めてのことで緊張しましたが、講師の方々のわかりやすく丁寧な講義で介護相談員の役割や、介護にまつわる知識や諸制度を学ぶことができました。



介護相談員は実際に介護・介助を行うことはありませんが、コミュニケーションをとるうえで、専門知識がないとできません。この点でも養成研修は必要不可欠なものだということだと実感しました。

この研修で得た知識とこれからの実践をいかして、立派な介護相談員になりたいと思います。

(大坪相談員記)

コロナ禍でも

# 私たちはがんばっています!

## 特別養護老人ホーム グループホーム なごみ



これまで対面だったテーブルを横並びに変えました。



来客者の方にはお名前、日時、体温の記録をしてもらっています。

## 介護老人保健施設 レインボー

こんな時だからこそ、もっと笑顔に!!



【クリスマスツリーに願いを込めて】  
大きなクリスマスツリーにみんなが飾りつけ。  
一日も早く大切な家族やお友達に自由に会えますように。



お刺身美味しかったよ～

【ごっつおの日】  
富山弁で「ごちそうの日」。やっぱり、元気の源は美味しく・楽しく食べることから!!



【リモート通話】

画面越しの面会。今はちょっと寂しい思いになりますが、離れていても心はいつでもそばに。

## グループホーム ひより

グループホームの生活も一変しました。  
オンライン面会やアクリル板の設置など、少しでも今までの生活を維持できるよう環境の工夫を行っています。  
感染予防(手洗い、消毒、換気)はもちろんですが、感染状況に応じては、対面を出来るだけ避ける、時間差で食事を提供するなど、持ち込まない! 拡げない! を徹底しています!!



## 施設紹介

老人保健施設

### みどり苑

医療法人財団五省会は「信頼と奉仕」を理念に掲げ、常に地域に根ざした医療・保健・福祉サービスを提供しています。

平成13年4月に開設したみどり苑は、五省会創業者の母、みどり氏にちなんで名付けられ、「母」の字をかたどったロゴマークには親を敬い慕う気持ちが込められています。

みどり苑では「明るく楽しくすこやかに」をスローガンとし地域における高齢者の福祉・医療推進の中核施設として入所、短期入所療養介護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションを提供しています。

令和2年11月1日には訪問看護ステーションを新規開設しました。さらなる在宅サービスの充実を図り、在宅生活を支援してまいります。

令和2年は新型コロナウイルスによる様々な影響がありました。手指や物品の消毒など標準予防策を徹底し、フロア別の小規模なイベント開催や<sup>スカイプ</sup>での面会継続など、コロナ禍でもできることを最大限行ってまいりました。<sup>フェイスブック</sup>Facebookでもその様子を報告しておりますのでぜひご覧ください。

#### ● 介護相談員からのコメント

楽しいイベントが催される時に訪問出来ることを楽しみにしています。

### 納涼祭



<sup>フェイスブック</sup>  
Facebookはこちらから →



### 編集後記

コロナ、コロナの毎日が続き、施設の訪問受入れも少なくなり、相談員の役割も果たせず残念です。一日も早く、利用者さんと面会して笑顔でお話できることを願っています。

介護相談員だより第22号の発行にあたり、多くの皆様にご寄稿、ご協力をいただき感謝申し上げます。  
(篠原相談員記)

〈編集委員／本木・篠原・大坪〉